

第1回 二級河川藤井川水系・本郷川水系河川整備計画懇談会

開催概要

1 開催日時

令和元年 11 月 13 (水) 13 : 00～15 : 00

2 開催場所

広島県福山合同庁舎 第3庁舎 381・382 会議室

3 出席者

委員 : 23 名 (以下○ : 委員意見)

事務局 : 東部建設事務所長ほか (以下● : 事務局発言)

4 議事

- 二級河川藤井川水系河川整備計画 (素案) について
- 二級河川本郷川水系河川整備計画 (素案) について
- 二級河川藤井川水系河川整備計画住民アンケートについて
- 二級河川本郷川水系河川整備計画住民アンケートについて

5 議事要旨

別紙のとおり

第1回 二級河川藤井川水系・本郷川水系河川整備計画懇談会
議 事 概 要

▶ 藤井川，本郷川水系河川整備計画（素案）について

○藤井川水系の高潮区間が本郷川よりも短い理由は何か。構造が違うのか。

●延長距離は、洪水による計画堤防高と計画高潮高(整備高)H. W. L で擦りついた区間が対象となっている。構造については、港湾の実施構造図を基本としているが、今後詳細な調査の上決定する。

○昨今の降雨を考慮した流量及び整備となっているか。

●30.7豪雨や先般の台風19号など、河川整備計画の計画規模以上の豪雨が発生しており、これらに対応すべきという意見は河川管理者として受け止めなければならないと考えている。

計画規模以上の豪雨への対応については、国が気候変動を踏まえた治水計画のあり方についての技術検討会を設置し、議論が進められており、本年10月に提言がとりまとめられたところあり、県においては、この提言の内容について確認するとともに、国の動向を注視しながら、対応を検討していきたい。

また、ハード整備には限界があるため、施設規模以上のものについてはソフト対策で対応していく必要があると考えている。

○藤井川7k0の地点について、2年連続で床上浸水をしている。どのような整備内容になるか教えていただきたい。

●事務局としても、浸水箇所として認識しており、橋梁の架け替え等も視野に入れながら、今後整備を実施していきたいと考えている。

○具体的に河川整備計画の発注工事をいつ頃になるのか、見通しを持っているか。

●次期ひろしま川づくり実施計画に位置付け、5カ年のうちに設計等を行い、できるだけ早い時期に着手したいと考えている。

○河道の浚渫や維持修繕工事も対応してもらいたい。

●具体の箇所については、県で別途定めている計画に基づき対応しているところであるが、平成30年7月豪雨の際にも広範囲に土砂が堆積したため、別途対応を実施している。今回策定する河川整備計画において、河川維持に関する項目があり、記載内容を検討していきたい。

▶ 藤井川，本郷川水系河川整備計画住民アンケートについて

○藤井川アンケートに記載のある水位観測所名「美之郷」は「美ノ郷」が正しいのではないか。

●県においては観測所名を台帳への登録に合わせて「美之郷」としている。

以上